

出産から退院まで

当院のお産について

当院のお産について詳しくご説明します

① まずはお電話を

お産が近づいてきたサインがあったり、何か気になることがあれば、病院までご連絡ください



② 診察

平日の日中は外来へ、土日祝・夜間は病棟へ直接お越しください
診察の結果によっては、帰宅し、自宅で様子を見る場合もあります



夜間救急入口

③ いざ入院です

病衣に着替えたあと、NSTモニター（陣痛と胎児心拍数をみるモニター）の装着、検温や問診、検尿などがあります



NSTモニター



大部屋



個室



④ 陣痛室へ

お産が進んでくると、陣痛室に移動します

助産師が出来る限り寄り添い、マッサージや呼吸法を一緒に行います

そのほかにもアクティブチェアで楽な体勢をとったり、いきみたくってきた場合はテニスボールでおしりを押さえるのも効果的です

なかなかお産が進まない場合は、足浴やスクワット、病棟内を歩いたりします
分娩進行具合に合わせて、助産師が丁寧にアドバイスします



陣痛室1



陣痛室2



アクティブチェア



⑤ いよいよ分娩室です

初産婦さんの場合、子宮口がおおよそ全開したら、分娩室に移動します
立会い分娩希望の方は、立会いをされる方にも分娩室に入室して頂きます。この頃になると、陣痛の間隔が2分おき、陣痛の継続時間が30～60秒と強くなります。お産後の出血に備えて、点滴を始めます
陣痛がきたら助産師の合図に合わせて、大きくいきみます。陣痛が収まったら、深呼吸をしてリラックス
です。赤ちゃんに会えるのはもう間もなくです
最後は医師立会いのもと、出産になります



分娩室1



分娩室2



⑥ ご出産おめでとうございます

お産直後、赤ちゃんは体重などの計測があります
お母さんも胎盤娩出後は医師の診察、検温などがあります
その後、助産師立会いのもと、初めての授乳を行ったり、
しばらく母子での時間を過ごして頂きます
病院より分娩直後の赤ちゃんのお写真をプレゼントします
お産後2時間程度は、分娩室で出血などの状態を見させて頂き
落ち着き次第、病室にもどります



当院のお産について

- 医師は病棟担当医が立会います。
- 同じ病棟フロアには手術室、麻酔科、HCU(ハイユニットケア病棟)があり、母子に異常が見られた場合は、速やかに帝王切開や処置を行います
- 助産師約20名がアドバイス助産師の資格を有しています。専門的で質の高い助産ケアを提供し、安全・安心な妊娠・出産・育児をサポートいたします
- 日々新生児蘇生に関して訓練を重ね、多くのスタッフが「新生児蘇生法(NCPR)」の修了認定を受けています。赤ちゃんの胎外呼吸循環が順調に移行できない場合は、速やかに蘇生を行います
- 小児科医師7名が当番制で常勤しており、赤ちゃんに処置が必要となった場合は、小児科病棟スタッフと連携し、速やかに処置を行います
- 2023年5月より立会い分娩を再開しております(詳細はお問合せください)



安全な環境が整った大和高田市立病院で
安心して産ませませんか？



出産後の予定

経産分娩

経過	お母さん	赤ちゃん
分娩当日	出産後2時間は分娩室で様子をみます その後はお部屋でゆっくり休んでください	新生児室でお預かりします
1日目	母児同室開始	小児科医師による診察があります 毎日沐浴があります 黄疸検査(額と胸に測定器をあてて検査)があります
2日目		
3日目	3-4日目頃より退院指導と沐浴指導があります	聴覚検査
4日目	退院診察	
5日目	退院 経産婦の方	先天性代謝異常 黄疸の検査(採血)
6日目	退院 初産婦の方	

帝王切開

経過	お母さん	赤ちゃん
分娩当日	出産後、お部屋で休んでいただきます	新生児室お預かりします
1日目	少しずつ身体を動かしていきます	小児科医師による診察があります 毎日沐浴があります 黄疸検査(額と胸に測定器をあてて検査)があります
2日目	母児同室開始	聴覚検査
3日目		
4日目		
5日目	5日目頃より退院指導と沐浴指導があります	先天性代謝異常 黄疸の検査(採血)
6日目		
7日目	退院診察	
8日目		
9日目	退院	

入院中のサポート

母児同室

当院では母児同室を早期から行い、赤ちゃんの生活リズムを感じながら育児技術の習得ができるようにサポートさせていただいています。産後慣れない育児でお疲れの際には体調に合わせて母児同室を進めていくことも可能です



沐浴指導・退院指導

実際の赤ちゃんの沐浴を見学し、退院後、ご自宅で沐浴ができるように説明させていただきます

退院後の生活で気をつけていただきたいことなどもお伝えします



授乳指導

日々変化する乳房の状態や授乳状況をみながら一人一人に合った指導をさせていただきます。母乳を推進しておりますが、退院後の生活を考えながらお母さんができる授乳方法を一緒に考えます。もし「退院後も授乳が不安である」「乳腺炎などの乳房のトラブルになった」などあれば母乳外来もありますので、ご相談ください。母乳外来ではアドバンス助産師がサポートさせていただきます



新生児聴覚スクリーニング検査について

新生児聴覚スクリーニング検査は、新生児の耳が聞こえているかどうかを調べるための検査です。当院ではすべての赤ちゃんに聴覚検査を実施しています

当院で行っている検査方法は自動聴性脳幹反応(ABR)法です。自動ABRは35dBの小さな音をイヤホンから聞かせてその音刺激が正常に脳まで到達しているかを確認するためにおでこから電氣的反応を皮膚表面の電極を用いて検出します。痛みやかゆみなく、検査による負担はありません

検査方法の仕組みと手技に成熟した検査技師が生後3日目の新生児を対象に検査を行っています

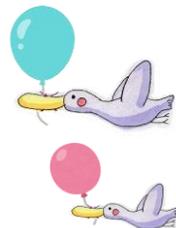


先天性代謝異常検査「新生児マス・スクリーニング」について

すべての赤ちゃんを対象に新生児のうちに病気を見つけ、適切な対応を施す国の政策として行われている予防事業です

先天性代謝異常症があるかどうかを調べるために、生まれたばかりの赤ちゃんを対象に「新生児マス・スクリーニング検査」という先天性代謝異常検査を生後5日目の赤ちゃんを対象に行っています

当院で産まれた赤ちゃん



当院で出産されたママからのメッセージ

先生がエコーをみながらゆっくり赤ちゃんの様子を教えてくれて妊婦健診が楽しみでした

ベテラン助産師さんが多く産後すぐから退院まで母乳・育児の相談にのってくださり心強かったです

はじめての出産で不安もたくさんある中、先生方やスタッフの方々が優しく対応して下さり、安心して出産することができました

お産の時は緊急事態にもすぐに対応してもらい無事出産できたこととても感謝しています

入院中は授乳など育児への悩みも親身になって相談にのっていただきとても心強かったです

「無理しないで」のスタッフからの声かけがあり、ゆっくり過ごすことができ気持ちが楽になりました。楽しく入院生活を送ることができました



しんどかった時、話を聞いてくれて、気持ちが楽になり頑張ろうと思えました。スタッフの優しい笑顔と声かけで元気になりました

母児同室なので育児技術が身に付き、赤ちゃんのリズムもわかるので退院後の生活が入っていきやすかったです

ここ（大和高田市立病院）で出産できてよかったです。ありがとうございました

授乳室があるので色々なママさんと交流することができました。ママ友ができて今でも交流する仲になりました